

### Ⅲ 財務の概要

#### 1. 事業の予算執行

平成 29 年度予算の執行にあたっては、従来に引き続き効率的な予算執行と節約に努めました。経常的事業以外に、平成 29 年度に執行した新規事業の主なものは次のとおりです。

・ 地域連携サテライトセンター建設	137,353 千円
・ 学内 LAN 更新	81,844 千円
・ 10 号館他照明省エネ化対策工事	13,662 千円
・ 1 号館トイレ改修	9,936 千円
・ 医薬品費用対効果評価分析受託	8,821 千円
・ 学納金システム更新	8,230 千円
・ 4 号館 2 階教養課程パーティション改修	7,751 千円
・ 液体窒素製造自動供給装置設置	7,722 千円
・ 証明書自動発行機設置	7,139 千円
・ 5 号館 4 階内装改修	6,489 千円
・ 10 号館電気錠設備	5,954 千円
・ 薬品管理システム導入	5,065 千円

他

#### 2. 法人会計決算

##### (1) 資金収支計算書（総括表）

収入面では、補助金収入、付随事業・収益事業収入が見込額を下回りましたが、学生生徒等納付金収入、手数料収入、寄付金収入、受取利息・配当金収入、雑収入が見込額を上回ったことなどにより、総収入は 5,335 百万円と予算を 589 百万円上回りました。

また、支出面では、経常経費に加え、地域連携サテライトセンター建設費等の支払いや各種引当資金への積増し等を行いました。予算執行の見直しや経費節減に努めた結果、翌年度繰越支払資金は対前年度比 69 百万円増の 1,492 百万円となり、前受金収入 384 百万円は十分カバーできる決算となりました。

##### (2) 事業活動収支計算書（総括表）

事業活動収支については、収入面では資金収入に現物寄付を加算計上し、支出面では資金支出に減価償却費等を加算し、さらに基本金組入額を控除した結果、当年度収支差額は 29 百万円の支出超過となり、前年度からの繰越収入超過額 757 百万円が減少し、翌年度への繰越収入超過額は 729 百万円となりました。

##### (3) 貸借対照表

資産総額は、有形固定資産において減価償却の進捗があり、第 2 号基本金を含む諸引当資金の積増などを行った結果、合計では 495 百万円増加し、25,869 百万円となる一方、負債総額は 59 百万円減少し、1,426 百万円となり、期末純資産額（資産総額－負債総額）は前年度に比べ 554 百万円（2.3%）増の 24,443 百万円となりました。

### 3. 財務運営の状況

当法人の過年度の財務運営の状況及び主要財務比率は以下のとおりです。

- (1) 財務運営の状況
  - ・ 資金収支の状況
  - ・ 活動区分資金収支の状況
  - ・ 事業活動収支の状況
  - ・ 貸借対照表
- (2) 財務比率表
- (3) 財産目録